

TIC NEWS

vol. **90**
2009.1

(財)とやま国際センター
〒930-0856 富山市牛島新町5-5
インテックビル4F (タワー111)
TEL (076) 444-2500
FAX (076) 444-2600
E-mail : tic@tic-toyama.or.jp
URL : <http://www.tic-toyama.or.jp>



ブラジルサンバを楽しもう！ (UNIÃO DOS AMADORES & しきのソル・ナセンテの皆さん)

～国際交流フェスティバル2008～

去る10月11日～12日に開催された国際交流フェスティバル。県内の国際交流団体24団体、その他、多くの外国籍住民やグループ等5,580名が参加し、活動紹介、ステージ発表などを行いました。ブラジルへの日本人移住100周年を記念したイベントも多く見られた2008年のフェスティバルでした。

第13回とやま国際草の根交流賞授賞式

と き：平成20年11月13日(木) ところ：富山県庁 特別室



地域に根ざした国際交流活動や国際協力活動を通じて、活力ある地域経済社会の実現、広い国際的視野を有する人材の育成、諸外国との相互理解・友好親善に功績のあった個人・団体を表彰する“とやま国際草の根交流賞”。今年の受賞者は以下の皆様です。

《 受賞者の皆さま 》

【個人】

梅澤 信義 さん

富山市民国際交流協会の姉妹友好都市委員長として、中国河北省秦皇島市やアメリカ・ノースカロライナ州ダーラム市との市民レベルの草の根交流を推進し、友好親善と国際理解に貢献。

竹田 時康 さん

ピアノ調律師としての技能を活かして中古のピアノやオルガンを修理し、マダガスカル障害者受け入れ施設へ寄贈。これまで35台のピアノ、オルガンを届ける。今後も継続的に活動に取り組まれる。

北東 俊夫 さん

富山市民国際交流協会の総務企画委員長として、多文化共生に関わる養成講座の企画・運営にあたるなど、協会の円滑な事業運営に貢献。自らもボランティアとして外国人住民のために活動。

【団体】

しきのソル・ナセンテ

高岡市に定住している日系ブラジル人と日本の小・中・高校生によるジュニアサンバ楽団を結成。市内外のイベントに出演し、日伯の相互理解と交流に努め、友好親善、国際理解に貢献。

高井 芳樹 さん

海外留学生の身元保証、海外から来県した青少年や学生のホストファミリーを多数引き受け、国際親善に尽力。また「カンボジアの子供達にランドセルを」という活動を提唱し、実現させるなど積極的に国際協力に貢献。

西川 義雄 さん

協同組合テクノ・トヤマの専務理事として、外国人研修生・実習生の人材育成に尽力。また、永年JICA専門員として途上国の職業訓練管理指導を行うとともに、海外職業訓練協会公認国際アドバイザーとして東南アジア進出企業の支援に尽力。

城端国際交流協会

中学生に海外生活や異文化体験をしてもらうため、アメリカ・ニュージャージー州マルボロ町へ派遣。その後マルボロ町からも隔年で交流団が城端を訪問するなど、市民の友好親善、国際理解に貢献。

研修員の皆さん研修を終え、帰国

研修受入機関の方、大変お世話になりました。

■海外技術研修員

■自治体職員協力交流研修員

				
アシオリ アドリアーノ オリヴェイラさん <small>ブラジル</small> (株)山田写真製版所 (デザイン・印刷)	ラルキナ オリガさん <small>ロシア</small> (有)トヤマ・ヤポニカ (日本語教育)	伊 竹澤さん <small>中国</small> (国)富山大学大学院医学薬学 研究部(看護)	劉 暢さん <small>中国</small> (財)環日本海環境協力セン ター、富山県環境科学セン ター、富山県庁環境政策課、 環境保全課(環境)	曲 俊華さん <small>中国</small> (財)富山県新世紀産業機構 (環日本海経済交流センター) (経済交流)
印刷物作成のプロセスを 最初から最後まで学ぶこ とができ、本当に良かった と思います。品質検査 の厳しさにはびっくりし ましたが、日本製が信頼 のおける理由の一つだと 理解できました。朝礼や 朝の掃除など日本人の仕 事の仕方は自分にとって は一番勉強になりました。	研修中、私は日本人向け の日本語教授法の授業に 参加しましたが、母語を 教えることが最も難しい ということが分かりまし た。ロシア語では常に最 高点だった私が、ロシア 語を教えるとなると、学 生の「どうして?」とい う疑問に答えられなかつ たのと全く同じでした。	日本の看護教育の教育制 度、カリキュラム、教育 評価システムなどについ て学びました。学会にも 参加しました。日本の少 子化、高齢化に伴い、さ らに質の高い保健師、助 産師等の養成が問われて いることなども、これか らの中国にとって参考に なると思いました。	環境分析の技術、アスベ ストや、河川水、海水の 分析方法などについて学 びました。また研修中、 多くの環境関連施設を見 学できました。日本の環 境関係の法律、対策につ いても学び、なかでもリ サイクル法、ゴミの分別 収集等については学ぶこ とが多いと感じました。	富山県、(財)富山県新世紀 産業機構、ジェットロ等が 主催する、北東アジア地 域の経済交流と富山県内 企業のビジネスの機会拡 大を目指し、10月29～30 日に開催された産業部 品・材料展NEAR 2008 inとやまの準備・開催に 関わることができ、本当 にいい勉強になりました。

新しい国際交流員よりご挨拶！

クラーク・コールマンさん (アメリカ)

はじめまして。クラーク・コールマンと申します。2008年10月1日に来県しました。富山に来る前は、3年間韓国で英語教師として働いていました。日本と触れ合う最初のきっかけは、2000年2月下旬から2001年11月中旬まで宣教師として奉仕していたときでした。

私はアメリカのユタ州にある大学で日本語を専攻しましたが、日本語能力がまだまだたいしたものではないので恥ずかしいです。これから日本で生活するうちに一生懸命日本語能力を向上させたいと思います。私は恵まれて、とてもいい妻と、3歳の娘と一緒に住んでいます。そんなに遠くない将来にアメリカの外交官の職を目指します。

日本以外では韓国と東南アジアにたくさん興味を持っています。美しい富山で、最も国際交流と関わる仕事ができただけに感謝するばかりです。いつまで日本にいるかはっきり分からないのですが、いる限り、富山県民や在住外国人、および職場に役立てたいと思います。よろしくお祈りします。



災害時における “にほんご”

災害時の「やさしい日本語」講習会

会場：環日本海交流会館

日時：平成20年11月15日、11月22日、11月29日 土曜日

13:30～15:30

「地震発生などの緊急時にどのように外国籍住民に対する情報提供を行えばよいのか？」このことをテーマに今回「災害時の「やさしい日本語」講習会」を行いました。

日本で生活している外国籍住民は、“火災”を「火事」、「避難する」を「逃げる」、「不通」を「動いていない。通ることができない」と「やさしい日本語」に置き換えるだけで、ある程度意味を理解することができます。2007年7月の新潟中越沖地震の際には、多言語のひとつとして、実際に「やさしい日本語」での情報提供が行われました。

今回、①「やさしい日本語」の重要性を理解してもらう、②災害発生時に適切な行動が取れるように自分自身の災害時の行動に合わせた置き換えに必要な技術を学ぶ、という3つのねらいを定めて講習会を行いました。

1回目 震災時の外国人への支援活動

講師：特定非営利活動法人多文化共生センター大坂

代表理事 田村太郎氏

阪神大震災、新潟中越地震などで外国人への支援活動に関わった経験を基に、外国人への情報活動の留意点について話を聞きました。

「“避難所”という表示を多言語化することで、国籍を問わず利用できるというメッセージが伝わり安心してもらえる」、「災害時は“ことばの壁”、“ところの壁”、“制度の壁”がより高くなるので日頃からこの壁を低くする取り組みが大切」などの話がありました。

2回目 富山県の地域防災計画、やさしい日本語とは？

講師：富山県知事政策室 防災・危機管理課 大川昌宏氏
トヤマ・ヤポニカ 田上栄子氏

大川氏からは“震災時における富山県の地域防災計画を学ぶ”と題し、災害時の通信手段、普段の心構えについて学びました。

田上氏からは、日本語教室“ワイワイにほんご・たいこうやま”で、日本語ボランティアと外国籍住民が共に災害時の情報を“やさしい日本語”で伝えることを学んだときの事例を紹介いただきました。

3回目

実際に置き換えるワークシートや、技術的な必要度を加えた資料も準備されています。興味のある方はぜひお問い合わせください。

地域 de 交流 “にほんご”

IN 黒部市

“日本語教室 in 黒部”

日曜日10:00～11:30 受講料1回300円

7月6日から黒部市国際文化センター（コラーレ）で開催してきた“日本語教室 in 黒部”。10カ国からの延べ30人の外国籍住民が参加しています。ここではTICのボランティア養成講座を修了された日本語ボランティアの皆さんと、生活に役立つ日本語の学習だけでなく、“ゴミ出し”、“ストレス解消”、“地場産食材を使った料理”など各回、様々なテーマでの話し合いを楽しんでいます。

受講者の皆さんの声

ラスバハク・カマラさん（ネパール）

黒部市に来たときからずっと日本語教室に通いたかったのですが、探しに探して一年後、やっとこの教室を見つけました！少しでも日本語が上手になればと思って毎回来るようにしています！

水沢 芳さん（中国）

家には夫と子供以外の家族がいなくて、長年日本にいるにも関わらず、あまり日本語を使わない日々を送ってきました。職場では間違った日本語を話しても日本人は特に教えてくれませんから、この教室に来ると細かい日本語のニュアンスを教えてくださいたいです！

長谷川 クレスリンダさん（フィリピン）

介護の仕事をしています。さらに資格取得のため、日本語の勉強をずっと続けます！私の仕事ではコミュニケーションが命ですので、ここで日本人と話しながら学習できることが、ためになっています。

～にほんご de 多文化

富山県には約15,000人の外国籍住民が居住し、外国人登録者数は増加し続けています。また、平成29年度に2番目の伸び率となっていて、県内総人口の1.39%を占めています。とやま国際センターでは“にほんご”でつながる事業を展開しています。



ボランティアの皆さんの声

福田とも江さん

ここのメンバーは海外長期滞在経験者が多いので、海外から日本に来ている人の心細い気持ちに寄り添って、いい雰囲気です。いい雰囲気です。

田中 道弘さん

軽い気持ちで始めた養成講座ですが、回を重ねるごとに新しい発見・興味が生まれてきました。日本語学習している感じがします。これが“共に学ぶ”ですね。

中西 千絵さん

黒部にこんなたくさんの方々が住んでいる。いろいろなテーマで学習でき、教えるというよりは、地域を見直すいいきっかけにもなりました。



関して整理しておく、③「やさしい日本語」

やさしい日本語への置き換え

講師：トヤマ・ヤボニカ 中河和子氏

流れたニュースなどを“やさしい日本語”に置き換えてワークショップを行いました。作業を通して、単に言葉の変換だけでなく、文化、背景、情報の意味を伝えることの大切さを学びました。災害語がまま残しておいて“やさしい日本語”を添えると産のワンポイント等についても学びました。

共生～

近年、県人口が減少傾向にあるなかで、外国人の入管法の改正以降では全国の都道府県で最も割合を占めています。

多文化共生を目標に、様々な日本語関連



ので、外国の方と接することに慣れ、気持ちを実感としてよく分かるのだと

なるうちに自分が無意識に使っていた。学習支援を通して自らも日本語ということなのかもしれません。

ているとは知りませんでした。毎回教わることがいっぱいです。自分

にほんごボランティアが集まる“場”

“環日本海交流会館” ボランティア室

平成16年4月にオープンした環日本海交流会館。国際交流等の目的で会議室などを使っていただくことができます。この会館のボランティア室に日本語関係の書籍、AV資料を約2,000点所蔵していることを皆さん、ご存知でしょうか？

環日本海交流会館では、TIC主催の日本語ボランティア養成講座などを開催しているほか、たくさんの日本語ボランティアの方が活動の場として活用してらっしゃいます。是非一度ご来館ください！

環日本海交流会館

月～金 10：00～21：00（水曜を除く）

土・日・祝日 10：00～17：00（毎週水曜日、年末年始は休館）

〒930-0093 富山市内幸町6-6 TEL/FAX 076-444-7679

E-mail kaikan@tic-toyama.or.jp

URL <http://www.tic-toyama.or.jp/kaikan/kaikan.html>



IN 射水市

“外国人新生活応援事業”

会場：大門総合会館 日時：平成20年7月13日～16日、10月21日～24日

射水市で新しく生活を始める外国籍住民の皆さんを対象にした、外国人新生活応援事業。簡単な日本語学習と、税金、保険などの仕組みについての生活オリエンテーションが行われました。

射水市で新しく生活を始める方へー

日本語教室、生活オリエンテーションが1月に開催されます！

●日本語教室

簡単な日本語を学習します。挨拶から始めましょう！

日時：平成21年1月20日(火)、1月21日(水)、1月22日(木) 19：00～20：30

場所：大門総合会館

●生活オリエンテーション

教育、税金、保険、ゴミの分け方などについて射水市から説明があります。

(＊中国語、ポルトガル語、ロシア語、ウルドゥ語、英語でも説明します。)

日時：平成21年1月26日(月) 19：00～20：30

場所：大門総合会館

主催：(財)とやま国際センター 共催：富山県、射水市、射水市国際交流協会

国際協力県民シンポジウム

“地球の未来のために、あなたができること”

日時：平成20年10月11日(土) 14:45~16:15

会場：JR富山駅CiCビル5階 多目的ホール

(財)とやま国際センターが毎年行っている「国際協力県民シンポジウム」が、今年も10月11日(土)に富山市のCiCビル5階、多目的ホールにて行われました。今年も数学者であり大道芸人としても著名なピーター・フランクル氏をお迎えして「地球の未来のために、あなたができること」と題してご講演をいただきました。

ピーター・フランクル氏はピエロの衣装でジャグリングをしながら登場されたり、観客席に下りて参加者に直接問いかけられたりと、終始和やかな雰囲気でお話を楽しませてくださいました。

また、12ヶ国語を巧みに操るといって驚異の語学力と、世界90ヶ国以上を訪れた経験から「英語を勉強することは目的ではなく手段を得ることである。大切なのは異文化を受け入れる寛容な心である。」という、近年、在住外国人が増加傾向にある富山県の住民にとっても貴重な意見を聞かせていただくことができました。

また講演終了後に行われた意見交換会では、会場から活発に投げかけられる質問に1つ1つ丁寧に答えてくださり、参加者が国際理解・協力について考える良い機会となりました。



JICAボランティアからの現地レポート

今回はミクロネシア連邦から届いた青年海外協力隊 やなが かずこ 彌永 和子さんからのお便りをご紹介します。

グアムからコンチネンタル航空の飛行機に乗り、南東へ約1時間半でチューク(トラック諸島)、更に1時間で首都のあるポンペイ島、そこから更に東へ1時間で一番小さなコスラエ島に到着する。グアムまで戻り南西へ約1時間半飛ぶとヤップ島だ。ミクロネシア連邦と言っても、3000キロに渡って607の島が広がり、全く異なる文化、言語を持った4つの国が1つになったようなもので一言では言い表せない。私はコスラエ島で水質管理・調査の啓発活動を行っている。

コスラエの住民は、敬虔なプロテスタントである。食事の前や会議の冒頭、何かの集まりでお祈りは欠かせない。日曜日は朝10時と夕方4時半の2回教会へ行く。普段女性は、Tシャツとコスラエスカートという大きな花柄の刺繍が入った膝下丈のスカートをはいているが、この時ばかりは、2ピースお揃いのカラフルなドレスを着て、キラキラした髪留めをし、甘い香水を振り撒く。賛美歌を歌う時にいい声が出るようガムを噛んだり、前の長椅子に脚を伸ばしたり。子供が居るためどことなく騒がしいのは、日本の教会のイメージと異なる。

基本的に日曜日は休日であり、海で泳いだり、山に登ったり、洗濯機を回したり活動的なことはしてはならない。島にある店は全て閉まり、飲酒も禁止である。もし飲酒が警察に見つかりと逮捕されるという話である。

年間を通して蒸し暑く、ゆったりとした時間が流れている。朝の礼拝に行った後、軽くランチを取り、それから夕方まで昼寝をすると一週間の疲れも取れ、丁度良いのではないかと思う。



やなが かずこ
彌永 和子さん

派遣国：ミクロネシア連邦

職種：環境教育

派遣期間：平成19年6月~平成21年6月

配属先：コスラエ州資源管理委員会

Voices from the world

～アメリカ合衆国・シカゴ～

世界の富山ファンからのメッセージ

ジェイミー・ファンさん (シカゴ大学 大学院 在籍)

Q. 今、何をされていますか？

A. シカゴ大学大学院で中東事情、特にアラビア語を中心に学んでいます。少なくともビジネスレベルのアラビア語ができるようになって、将来的には国際的な機関や会社などで、アジア・中東文化に対する知識と外国語を生かした仕事ができればと思っています。(＊ジェイミーさんは、他に英語、北京語、台湾語、日本語を話します)

Q. アメリカの近況について教えてください。

A. 最近アメリカで起こった最もエキサイティングな出来事は、大統領選挙です。アメリカの第44代大統領にはバラク・オバマが選出されました。彼はまた、このシカゴ大キャンパスの近くに住んでいます。私はこの街から次期大統領が生まれることをとても誇りに思っています。特に彼はマイノリティや女性のニーズを理解していますので…。

Q. 富山とはどんな結びつきがありますか？

A. 私はJETプログラム(外国青年招致事業)で来日し、2003年から2005年まで大門高校で語学指導助手として、そして2005年から2006年までは小矢部市役所の国際交流員として働きました。

Q. 最後に富山の人に一言メッセージをお願いします。

A. 富山で4年間過ごしたことは私の生涯で最も素晴らしい出来事の1つでした。もし機会が再び与えられるなら、またきっと来日するでしょう！富山の友人、そして大門高校、小矢部市役所の元同僚の皆さん、また会いたいです！富山の方に言いたいことは、異文化を体験するためには必ずしも日本を出る必要はないということです。富山にも語学指導助手やたくさんの外国人が住んでいますから。彼らに接し、是非、異文化に触れてみてください。



ジェイミーさん(左)とお母さん



ミシガン湖から見たシカゴの街

こんな“国際交流”やっています！

～“2008 富山県中国語スピーチコンテスト”NPO富山県日中友好協会(富山市)～

～ TICから助成した事業をご紹介します～

1953年に設立された富山県日中友好協会。国際交流団体の中でも歴史が古く、対中国関係の重要性からいっても、その役割は一層大きくなっています。2005年に富山市赤江町の富山県中小企業研修センター内に事務所を移転し、2006年に特定非営利活動法人 富山県日中友好協会となりました。新春交流懇親会、友好親善訪問団派遣などを行い、日中両国民の相互理解と友好交流の促進を目的に活動しています。

去る2008年11月9日(日)には第26回全日本中国語スピーチコンテスト富山県大会を開催しました。朗読の部、暗唱の部、スピーチ(高校生、大学生、一般の各部)の各部門に分かれ、出場者19人が中国語のスキルを競いました。

また元NHK中国語講師、共立女子大学教授で、日本中国語検定協会理事長である上野恵司氏を講師に迎え、“楽しい中国語の学び方”と題し、講演いただきました。スピーチ部門の優勝者は中国語スピーチコンテスト全国大会への出場が決まっています。今後とも質の高いコンテストの開催を目指し、日中両国の架け橋となる人材を育成したいと思えます。



熱弁をふるう出場者

優勝者の皆さん

朗読部門：津田麻衣子さん(伏木高校)、暗唱部門：前野貴之さん(伏木高校)

スピーチ高校生部門：棚辺絵梨香さん(富山商船)、同大学生部門：山崎敦子さん(富山商船)、同一般部門：竹内雅和さん(3位)

カンボジア出身
ヴィーダ・コールマン さん
お薦め料理！



ロックラック

カンボジア料理の特徴は実に様々な調味料を使うことです。今回ご紹介するのは、“ロックラック”という、家族が集まったり、祝日に食べたりする特別な牛肉料理です。ライムソースでいただきます！

～作り方～

1. 砂糖、胡椒、醤油、すりおろしたニンニクを混ぜ、肉に20分以上浸透させる。
2. ボールに胡椒、ライム果汁、水を混ぜ合わせ、ライムソースを作る。
3. フライパンを熱し油をひき、細かく切った肉を2分程度焼く。
4. 皿に焼きあがった肉と、スライスしたレタス、トマト、玉ねぎを盛り合わせ、最後にライムソースをかける。
5. ご飯と共にいただきます。



～材料(4人分)～

- サーロイン肉……………600 g
- 玉ねぎ……………1個
- トマト……………1個
- レタス……………少量
- ニンニク……………7片
- オリーブ油……………少々
- 醤油……………少々
- 水……………少々
- 黒胡椒……………少々
- 砂糖……………少々
- ライム果汁……………少々

TICからのお知らせ

これからの行事予定

イングリッシュ・アドベンチャー

(高校生対象の英語講座)

1月19日(月)～3月9日(月) 全8回 17:00～18:30
とやま国際センター 研修室A

外国人新生活応援事業

(新たに射水市に在住する外国人対象)

●日本語教室

1月20日(火)、21日(水)、22日(木) 19:00～20:30

●生活オリエンテーション

ゴミの出し方、緊急時の対応等を学習

1月26日(月) 19:00～20:30

会場：射水市大門総合会館401号室

第5回 日本海学講座

“日本海がもたらす雪と植物の多様性”

2月7日(土) 13:30～15:00

県高岡文化ホール 第4会議室

JET世界まつり

ステージアトラクション、キッズコーナー等

2月22日(日) 13:00～16:00(予定)

黒部市国際文化センター(コラーレ)

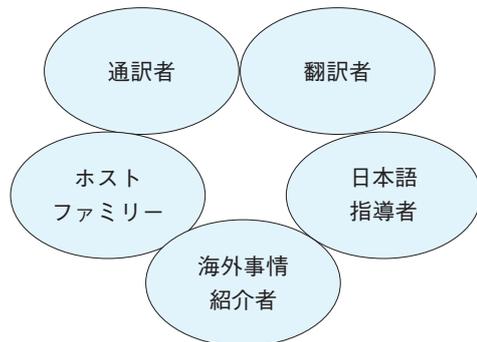
国際交流人材バンク

TICでは、様々な国際交流活動等に協力していただける人材を募集し、紹介しています。「外国の方をホストファミリーとして受け入れたい」、「通訳をしてもらいたい」など…そんな方は国際交流人材バンクを活用してみてください。

利用や登録についての詳細はホームページをご確認ください。

<http://www.tic-toyama.or.jp/>

国際交流人材バンクの5つの分野



国旗、民族衣装貸し出します！

122カ国の国旗、民族衣装などをお貸ししています！
詳細はホームページでご覧下さい…

<http://www.tic-toyama.or.jp/>



(財)とやま国際センター賛助会員募集中！

国際交流・協力事業にご支援いただけるようお願いします

年会費 (1口) 個人会員 3,000円

団体会員 30,000円

*賛助会費に対しては、税法上の優遇措置があります。